



Spectratech OEG-17ME 光トポグラフィー検査用パッケージ(15ch)を販売開始

2020年4月1日
株式会社スペクトラテック

株式会社スペクトラテック（大橋三男社長）は「光トポグラフィー検査」用の医療機器 Spectratech OEG-17ME 光トポグラフィー検査用パッケージ(15ch)（以下 OEG-17ME(15ch)）を今月より販売開始致します。

2014年4月から「光トポグラフィー検査、抑うつ症状の鑑別診断の補助に使用するもの」が保険適用になりました。

株式会社スペクトラテックでは2015年4月から、この光トポグラフィー検査用医療機器として Spectratech OEG-16ME の販売を開始し、多くの医療機関において御利用頂いてきました。

「光トポグラフィー検査」は精神科において益々その重要性が高まってきており、この度「光トポグラフィー検査」の更なる普及を目指し、最新のハードウェア、ソフトウェア技術の投入により、普及価格590万円（最小構成、消費税別）にて OEG-17ME(15ch) を販売開始致します。

OEG-17ME(15ch)には、脳科学の研究者向けで多くの実績と定評のある Functional NIRS 装置 Spectratech OEG-16 シリーズ、Spectratech OEG-17APD シリーズ（いずれも販売中）の開発において実現した以下の独自開発の高画質化技術がもれなく搭載されています。

- ・スペクトラム拡散変調技術を使った高精度、超低干渉性の光変復調回路
- ・ファイバーレスの超高感度小型 APD センサー
- ・ITO (Indium Tin Oxide) 膜を使った超低ノイズ受光部

これらの弊社独自開発技術により高感度特性を示しながら雑音レベルを格段に低く、しかも小型で高性能な医療機器が実現できました。

Spectratech OEG-17ME(15ch) 本体はノートパソコン程度の大きさで持ち運びが容易です。取り扱いやすく病院やクリニック内の限られた空間で有効にお使い頂けます。年間販売見込みは30台を予定しています。

株式会社スペクトラテックは、医療機器の開発、製造、販売を事業とし、医療、半導体、画像の研究者及び技術者を中心に集まった、スペクトラム拡散技術を利用した医療装置に関する特許など新規性の高い技術を有する医療機器製造販売企業です。

以上

光トポグラフィー：診療報酬項目 D236-2 で認められた特定診療報酬算定医療機器の区分。この区分で認可された医療機器を使って行う検査を光トポグラフィー検査と呼びます。

脳血流変化：一般的には、脳局所で計測されるオキシヘモグロビン、デオキシヘモグロビンの濃度変化を指し、最近では Pathlength-Dependent Haemoglobin Change と呼ぶようになってきています。

functional NIRS 装置：従来は光トポグラフィー、機能検査オキシメータ、光イメージング脳機能測定装置などと呼ばれていた近赤外光を使った脳血流測定装置。国際規格 IEC 80601-2-71 で定義されたこともあり、今後は functional NIRS equipment(functional NIRS 装置)の名称に統一されていく見込みです。

販売名：全頭測定型 Functional NIRS 装置 Spectratech OEG-17ME

医療機器認証番号：第302AFBZX00021000号

医療機器製造業許可番号：14BZ200148

医療機器製造販売業許可番号：14B2X10019

問い合わせ先

広報担当

株式会社スペクトラテック

URL www.spectratech.co.jp

Mail info@spectratech.co.jp

本社 〒158-0093 東京都世田谷区上野毛 4-22-3

営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-3-10 新横浜 I.O ビル 3F

電話 045-471-4893

ファックス 045-471-4894

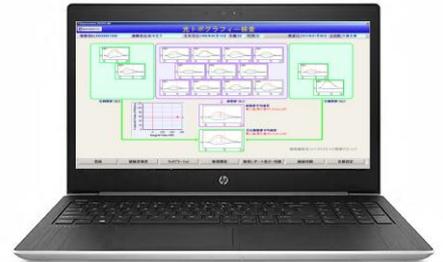
Spectratech OEG-17ME(15ch)写真



本体部



センサー部



ノートパソコン

外形寸法 50mm(H) × 250mm(W) × 220mm(D) 重量 約 2.2Kg

光トポグラフィー検査報告書

光トポグラフィー検査報告書			
【被験者ID】 0002	【被験者名】 例題太郎		
【生年月日】 1952年02月10日	【年齢】 67 【性別】 男		
【検査日】 2020年01月15日	【検査課題】 言語流暢性課題		
【コメント】			
【検査施設】 スペクトラテック精神クリニック			
<p>右側頭部</p>	<p>前頭部(R1)</p>	<p>左側頭部</p>	
<p>前頭部(R1)平均波形 重心値=40.6(sec),積分值=219.7</p> <p>縦レンジ: +1.000 ~ -0.500 (mVol*mm)</p>	<p>前頭部(R1)平均 重心値(Centroid Value)-積分值(Integral Value)</p> <p>● 被験者今回</p>		<p>左右側頭部(R2)平均波形 重心値=43.3(sec),積分值=258.0</p> <p>縦レンジ: +1.000 ~ -0.500 (mVol*mm)</p>
【所見】 いずれも該当しません。	【評価】 異常は認められません。		
【報告日】 2020年01月15日	【主治医】 例題一郎	【評価者】 例題二郎	